

久米小だより

第5号

2023. 8. 28

全国学力学習状況調査結果について

4月に実施した「全国学力学習状況調査」の結果がでました。この調査は、全国の小学6年生と中学3年生で実施され、学習状況に加え、生活習慣や学習環境に関する質問紙調査があわせて実施されます。

1 全国平均と比べた本校の児童の教科に関する調査の結果

国語 全国と比べて下回っている 算数 全国と比べてやや下回っている

国語は全国と比べて下回り、算数は全国と比べてやや下回っています。日頃の学習には意欲的に取り組んでいます。これからも、一人ひとりが望む将来を描けるよう、各ご家庭・地域の皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。

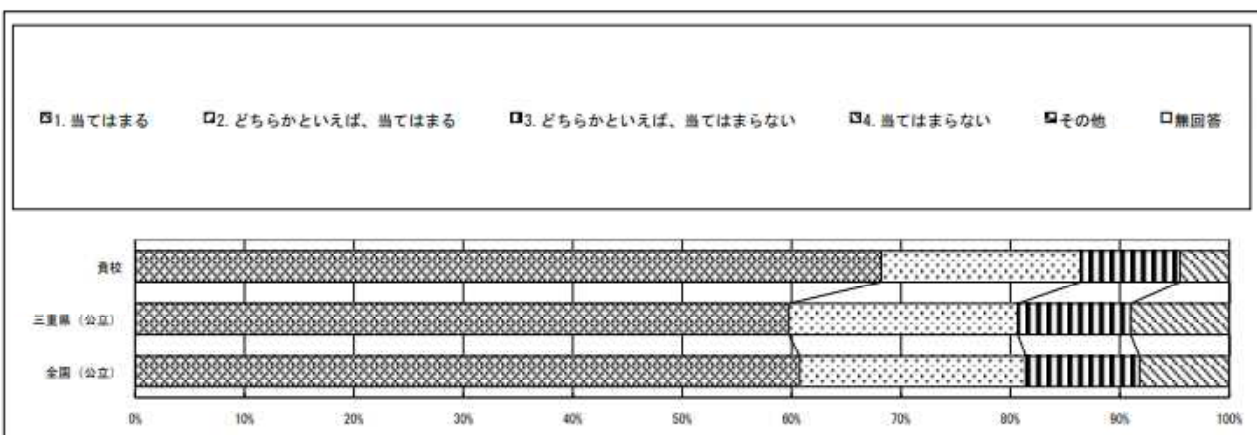
2 生活習慣や学習習慣等に関する質問紙調査の結果

質問紙からは、中学校入学後、さらに、その後の一人一人の人生を切り拓いていく「確かな学力」とするためのヒントを見つけだすことができます。

<これからも大切にしたいこと> 【貴校】が久米小 学校の数値です。

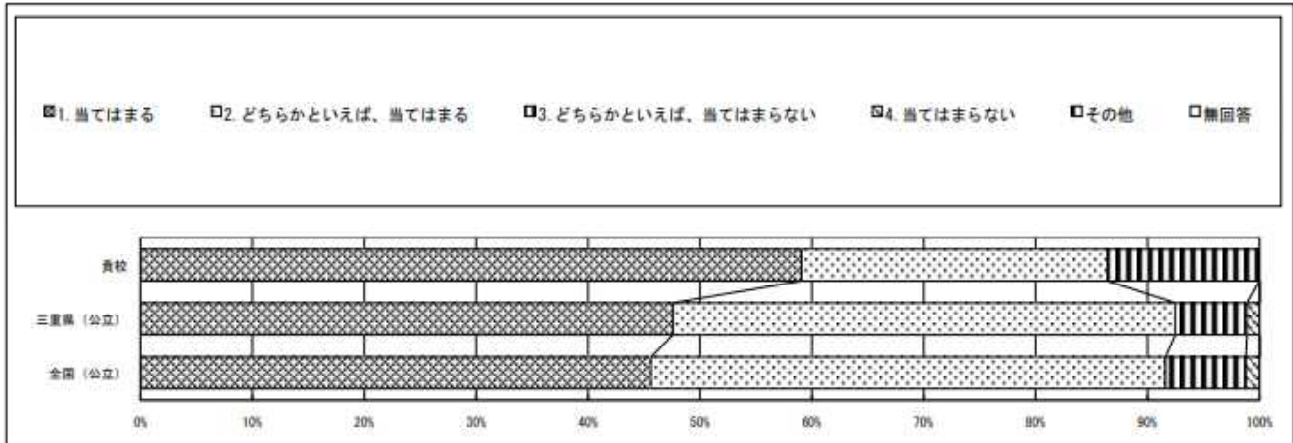
○ 将来の夢や目標を持っている。

質問番号	質問事項										
(7)	将来の夢や目標を持っていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	68.2	18.2	9.1	4.5						0.0	0.0
三重県(公立)	59.7	20.9	10.3	9.0						0.0	0.0
全国(公立)	60.8	20.7	10.4	8.2						0.0	0.0



○ 人が困っているときは進んで助けている。

質問番号	質問事項										
(8)	人が困っているときは、進んで助けていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	59.1	27.3	13.6	0.0						0.0	0.0
三重県(公立)	47.5	44.8	6.4	1.1						0.0	0.0
全国(公立)	45.6	46.0	7.2	1.2						0.0	0.0



自分の将来の夢、就きたい仕事、なりたい自分・・・こういった一人ひとりが「キャリアビジョン」を持って生活することは、様々なことに取り組む「やる気のもと」になります。

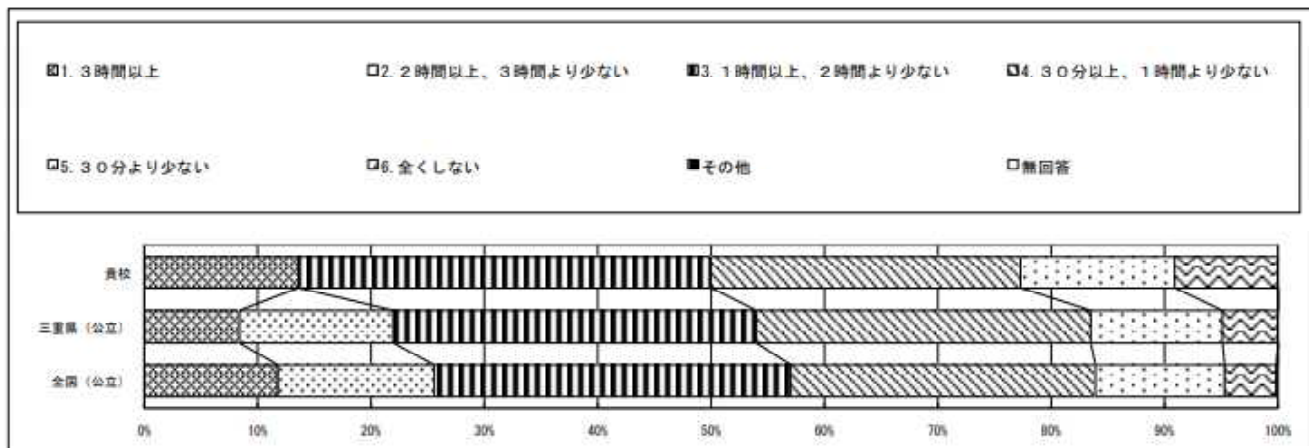
私たち大人が学校、家庭、地域のできるだけ多くの場面で、「これまでのこと（大人の経験・子どもの成長など）」と「これからのこと（大人の夢・子どもの夢など）」を「語り合う」時間を持ちたいです。また「人に優しく関わろうとする気持ち」は、これからも大切に育てていきたいです。

<振り返ってみたい点>

【貴校】が久米小学校の数値です。

○ 月曜日～金曜日、家で1日にどれくらいの時間、勉強をしますか。

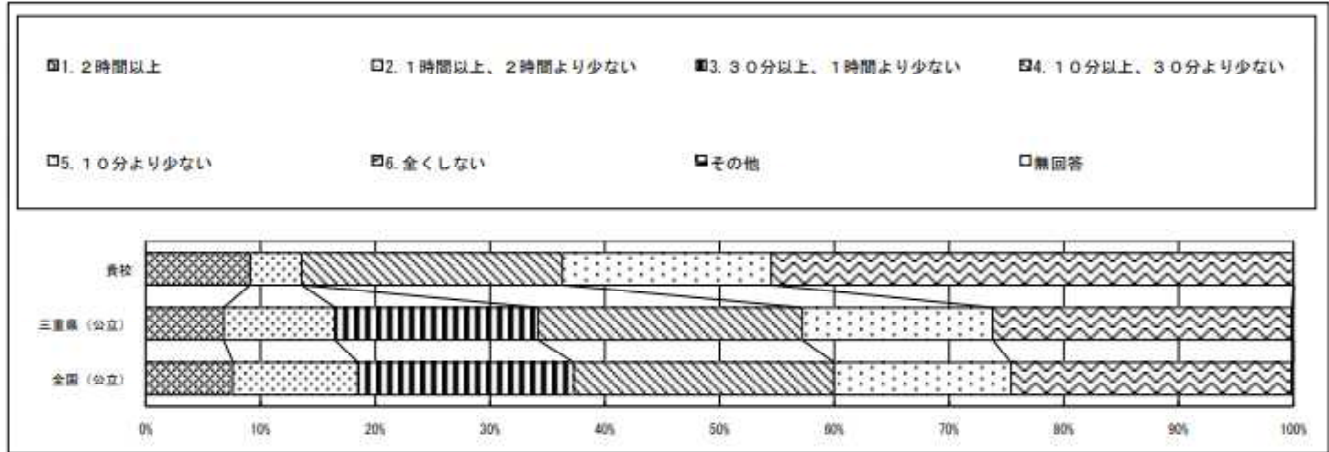
質問番号	質問事項										
(17)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	13.6	0.0	36.4	27.3	13.6	9.1				0.0	0.0
三重県(公立)	8.4	13.6	32.0	29.5	11.6	4.9				0.0	0.0
全国(公立)	11.8	13.8	31.5	26.9	11.4	4.6				0.0	0.1



「3時間以上」がある一方「30分以下～1時間」の割合が高くなっています。中学生になっても、また、その先に必要な免許や資格を取る時には、「一人で学ぶことができる力」はとても大切になってきます。宿題だけでなく自分の興味のある課題に取り組む時間であってもよいかもしれません。

○ 月曜日～金曜日、家で1日にどれくらいの時間、読書を読みますか。

質問番号	質問事項										
(20)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
各校	9.1	4.5	0.0	22.7	18.2	45.5				0.0	0.0
三重県（公立）	6.8	9.7	17.7	23.0	16.6	26.1				0.0	0.1
全国（公立）	7.6	10.9	18.8	22.7	15.4	24.5				0.0	0.1



「10分より少ない」と「全くしない」を合わせると【63.7%】（三重42.7%・全国39.9%）となります。学校図書の実に引き続き取り組んで参りますので、子どもたちに「本に親しむ文化」を育てていきましょう。高度情報化社会の中で、SNSやインターネットももちろん大切ですが、私たち大人が「読む姿を見せる」ことも大切なのかもしれません。

あたたかく優しい！「久米っ子」の挑戦！

児童質問紙から、「自分の将来をしっかりと考える」ことができ、「人に優しく接することのできる」子どもたちの姿が見えてきました。一人ひとりの描く未来のために、「キャリアビジョン」達成のために、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

○ 学習時間を見直す。

例) ゲームやスマートフォンの時間を読書や学習時間に変える。
自分の興味のあることにも挑戦する。

○ 本に親しむ時間を作る。

例) 「まずは、10分から」「まずは、本を開くことから」
「みんなで“読んでみよう”タイム」を作る